



# 五中だより

府中市立府中第五中学校

校長 酒井 泰

令和2年10月29日 No.10

## 豊かな人生を送るためのパスポート

今年も秋の読書週間が始まりました。コロナ禍で読書の量が増えたという報道もありましたが、自分の好きな本を読むことに無上の喜びを感じる生徒も多いことと思います。

現代は、電子書籍なるものも登場し、読書する姿も昔と異なるようですが、文字から情報を得たり、文字によって情景を思い起こしたり、読書によって刺激される能力は多様です。

中学生は本当に多忙で、読書することに時間を割くことが難しいという生徒もいます。読書が趣味でもない限り、1か月に数冊の本を読みますという生徒は少なくなってきているかもしれません。これから進路選択に向かい、3年生は校長・副校長による面接練習を行います。その中で、「読書をするのは好きですか」と問うと、多くの生徒が「はい」と答えます。続いて「どのようなジャンルの本を読むのが好きですか」との問いには「ミステリー小説が好きです」などという答えが返ってきます。「どの作家が好きですか」などということは思想信条にかかわる内容となるため、これ以上は聞かないのですが、「読書するのはいつですか」と聞くと「学校の朝読書の時間」と答える生徒が多いのです。毎朝、わずか10分ですが、生徒たちにとってとても大切な時間であることを再認識します。最初はこの時間が苦痛である生徒もいるかもしれませんが、だんだんと習慣化することで読書の楽しさに気づき、本に親しむようになるきっかけとなってくれればうれしい限りです。私自身は中学生の頃は父親が読んでいた歴史小説を譲り受けて読んでいました。特に当時の「大河ドラマ」に関連するものを中心に読んでいた記憶があります。読書する楽しさに目覚めたのは遅く、大学生の頃でした。様々なジャンルの本に加え、好きな作家の本は片っ端から読み漁るようになりました。当時は読書の楽しさに気づくのがもう少し早ければ、もっとたくさんの本を読めたのにと少し残念に感じました。読書の楽しさは人それぞれで異なるものだと思います。しかし、読書によって今まで知らなかった世界、今まで気づけなかった感情など新たな自分に出会うことができると思います。読書の楽しさに多くの生徒が出会い、豊かな人生を送るパスポートを得てほしいと思います。

## 府中市総合防災訓練について

10月18日（日）の午前中、本校で府中市総合防災訓練（避難所開設訓練）が実施されました。前日まで雨が続き、実施が危ぶまれましたが、当日は見事に晴天となり、予定通りの内容で訓練が行われました。今回は、新型コロナウイルス感染防止徹底の観点から、多くの方々に集まっていただくことを避けて、災害が発生した時に駆け付ける役割を担う「初動班」の方々を中心に限られた人数で、本校で避難所を開設するために必要な物品を保管場所から取り出し、設置する手順などをひとつずつ確認しながら準備していくことに重点を置きました。全員で確認しながらの作業によって、参加していただいた地域の皆さんに避難所設営の全体像を理解していただくことにつながったと思います。いざ本番の時には、役割分担に応じた活動となりますが、避難所運営の全体像が分かった方々が多ければ多いほど、円滑な避難所運営につながると思います。今回は、地震だけでなく、水害から身を守るために避難して来られる方々への対応も含めた訓練でしたが、府中第五中学校は、災害から地域の皆さんの命を守る施設として、十分な機能を備え、発揮できるようにこれからも府中市の防災担当部署と緊密に連携を取っていきたいと思います。



## 3年合唱発表について

新型コロナウイルスの影響により中止となった合唱祭でしたが、3年生のみ音楽の授業でクラスの合唱を完成させ、10月15日（木）にアリーナでクラスごとに発表会を行いました。本来なら大勢の人に完成した合唱を披露したかったと思いますが、自分たちで取り組み、作り上げた努力の「証」を精一杯の歌声としてアリーナに響かせてくれました。その時の様子は、すでに本校のホームページ内の「学校ブログ」にアクセスしていただくことでご覧いただけるようになっています。

3年生の合唱発表に向けた努力を応援するために、下級生も様々な取組を行いました。2年生は「きょうだい学級」を応援するためのビデオメッセージを作成し、10月5日（月）に3年生に届けました。1年生は、3年生のクラスごとの合唱曲に合わせたクラス旗を作成するとともに、家庭科の裁縫の時間を利用し、応援フラッグを作成し、3年生の廊下の壁面に飾りました。自分たちの活動を下級生が支え、応援してくれていることに勇気をもらい、3年生は一層合唱の完成に向けて力が入ったようです。当日は、全てのクラスが最高の歌声を披露してくれました。コロナ禍で様々な制約がある中で全ての生徒で作りに上げた合唱発表となりました。



## 校内消毒・手指消毒の徹底について

校内に入るときに玄関で消毒、教室に入るときにも再度、消毒を行う。こうした光景が当たり前となって早や8か月が経ちました。日常的なマスクの着用も徹底され新型コロナ感染防止のための地道な努力が続けられています。一日の終わりの清掃の時には、ごみの除去だけでなく、机の上、扉の取っ手、廊下・階段の手すりなどの消毒も継続的に行われています。

技術部の生徒が、足踏み式の手指消毒の道具を作り、校内数か所に設置してくれています。

生徒たちのアイデアと技術力には敬服させられます。新型コロナウイルスの収束はまだ見えません。これからも長く対応が続くことになると思いますが、教職員と生徒が力を合わせて頑張っていきたいと思います。



## 職業講話について

2年生は、10月23日（金）5・6校時に「職業講話」という授業に取り組みました。例年ならこの時期は各種企業や団体、地域の皆さまのご協力で職場体験を実施するのですが、今年度は中止となったため、企業や団体で働く大人を講師としてお招きし、働くことの意義や働くことの楽しさや辛さなどについてお話していただく機会を設けました。各学級2名の方からお話をいただきましたが、将来の自らの進路選択に役立てようと真剣に話に聞き入る姿に接し、一人一人が将来、自らに合った働き方、よりよい「自己実現」につながる進路選択となるきっかけとなってくれたらよいと強く感じました。